

山々々々

けいけいして何だ 何となくその様に感じる

今のところ常々々々々々でなく「あやうき配」

かもしれぬ

先週のエ曜日 丁度が「散家」に行くと「さう」と言うた

「いさよき」マゴの「マリカ」が「車いす」を「あして」

れ「散家」したばかりだ

「さう」一度「散家」しても「さう」と「車いす」は「外」に出た

冬でも午後三時をすぎると 何となく「あやうき」

かり「コ」し「あやうき」着て「あやうき」が「冬」あんな「平氣」

だと思「た」 「さう」と「丁度」 「い」直「つ」 「さう」と「さう」

「た」 今「あやうき」外「あやうき」直「つ」 「さう」と「さう」

「さう」と「あやうき」 「さう」と「あやうき」 「さう」と「あやうき」

「さう」と「あやうき」 「さう」と「あやうき」 「さう」と「あやうき」

「さう」と「あやうき」 「さう」と「あやうき」 「さう」と「あやうき」

「さう」と「あやうき」 「さう」と「あやうき」 「さう」と「あやうき」

「さう」と「あやうき」 「さう」と「あやうき」 「さう」と「あやうき」

「さう」と「あやうき」 「さう」と「あやうき」 「さう」と「あやうき」

「さう」と「あやうき」 「さう」と「あやうき」 「さう」と「あやうき」

「さう」と「あやうき」 「さう」と「あやうき」 「さう」と「あやうき」

いた私にふりそるいだ 娘肉 和つてみるか  
 ろりおとと思つた 今私何をいふ日かろうと  
 思ひだすにやういふ  
 痛くなくはうにれはつてね とアケかそつて  
 くのた  
 ありたあのもうが流れた  
 私にとつておろこと不自 療 だ でのこいふた  
 早くおろしてふりて  
 とはらしてやつとろれし方がこちで下つ  
 来た

その時ほいだ 室のほまじりやりにあふつて  
 ありつて今をさうり スーパーストは足利  
 はとばるううに思ふ  
 ひたすらアケに感謝 生きるとろれしい  
 ことかろ

2019  
 2/3